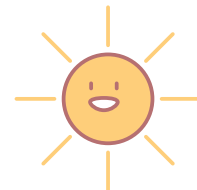


太陽光発電第三者保有モデル

TPOモデル

を活用した

次世代ZEH+の新築住宅を支援します



令和5年度

住宅・建築物需給一体型等省エネルギー投資促進事業費
(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス実証事業)のうち

TPOモデルを活用した次世代ZEH+実証事業



TPOモデル (Third Party Ownership) とは？

「第三者保有モデル」とも呼ばれている
太陽光発電を導入する方法の一つです。

発電事業者等の第三者が建物に太陽光発電設備を設置するため、

初期費用 0円^{*}・低コスト
で家庭に再生可能エネルギーを導入
することができます。

^{*}提供サービスにより利用条件や料金体系等が異なるため、
契約内容はサービス提供事業者へ個別にご確認ください

太陽光発電導入価格 (7kwの場合)



【参考資料】

経済産業省「令和5年度以降の調達価格等に関する意見」

令和5年2月8日(水) 調達価格等算定委員会より

1kwあたり26.1万円として算出

https://www.meti.go.jp/shingikai/santeii/20230208_report.html

補助額

一戸あたり

定額 100万円

※蓄電システム、V2H (Vehicle to Home)、
燃料電池 (エネファーム)、太陽熱利用温水
システムを追加導入した場合、補助額を加算

公募期間

次世代
ZEH+

2023年

4月28日(金)

—

11月10日(金)

詳細はSIIホームページの公募情報をご確認ください。



公募情報

https://sii.or.jp/meti_zeh05/zeh_plus/public.html

TEL

03-5565-4081





次世代ZEH+ (ゼッチ・プラス) とは？

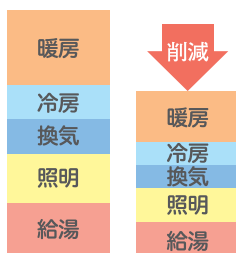
年間の一次エネルギーの収支をゼロとすることを目指す
ZEH (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス) より更に再生可能エネルギーの
自家消費の拡大を目指したZEHが「次世代ZEH+」です。

断熱性能の向上



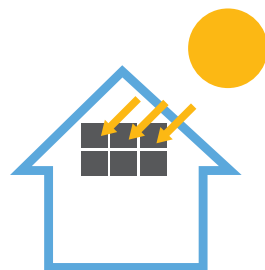
エネルギーを
極力必要としない
(夏は涼しく、冬は暖かい住宅)

高効率な 設備・システムの導入



エネルギーを上手に使う

再エネの導入



エネルギーを創る

こんなメリットが
あります!

快適性アップ

CO₂削減

光熱費削減

災害時の電力確保

更に…… 創った**グリーン電力**を活用しよう!!

蓄電
システム

V2H

燃料
電池

太陽熱利用
温水システム

太陽光発電
10kW以上

自家消費
拡大の
5つの
メニュー

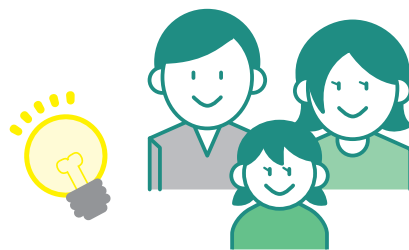
太陽光で発電した電力を有効活用しよう!*

昼に発電した電力を夜に使える!

発電した電力を電気代の高い夜に使用でき、経済的。

非常用電源としても使える!

地震や台風などの自然災害により
停電が起きた場合でも電力を確保できて安心。



*別途、蓄電池やV2Hの導入が必要となります

補助金の申請については
ZEHビルダー/プランナーに
ご相談ください。

ZEHビルダー/プランナー
のリストはこちら

